

建廃協NEWS78号



日建連合同視察会の実施

2019年10月24日～25日にかけて、日建連副産物部会と建廃協の合同視察会を行いました。

東広商事では廃プラをフラフ状にしてセメントリサイクルに、またアースサポートでは可燃物の焼却発電でサーマルリサイクルしています。両施設ともこれから組合の共同購買処分先として協力していただくことになりました。



東広商事



東広商事 工場見学



フラフ



アースサポート



施設の説明



焼却炉と焼却される荷

自主管理パトロール (株)共同土木 東京工場

2019年11月6日、株式会社共同土木東京工場にて、自主管理システムの更新点検を実施しました。今回の更新点検は日建連副産物部会から6名参加していただいたの点検となりました。

公開データと伝票等のチェック、場内の安全点検については特に問題となる箇所ありませんでしたが、場内視察の際、現場から排出された廃プラの分別フレコンに混入された異物の事例やコンテナに紛れていた灯油の容器など、いまだ改善されない実態を日建連の方に見てもらい適正な排出についての理解を求めました。



建廃協よりお知らせ

- ★ 建廃ゼミがDVDとなって販売されております。ゼネコンや協力会社に売られています。引き合いがあった場合は組合HPよりサンプル版の視聴、申込書のダウンロードをお知らせください。
- ★ 新春セミナーは九段下グランドパレスで1月30日に開催します。詳細は決まり次第お知らせします。

